

2012年2月2日

【ブルーリボンキャラバン】  
もっと知ってほしい大腸がんのこと 2012 in 金沢  
アンケート結果の報告

2012年1月28日（土）、石川県女性センターにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。117名の方にお申し込み頂き、当日は102名の方が参加され、うち、38名の方からご意見を頂きました（回収率37.3%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① キャンサーネットジャパンのホームページ（ブログ）などのイベント告知	0.0%
② キャンサーネットジャパン他の twitter、facebook などの SNS のイベント告知	5.3%
③ キャンサーチャンネル（CancerChannel）のイベント告知	0.0%
④ CNJ 以外の患者会・支援団体からのお知らせ	2.6%
⑤ 友人・知人に誘われて	13.2%
⑥ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	52.6%
⑦ 病院でのポスター告知など	10.5%
⑧ その他（ ）	10.5%
無記	5.3%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

①性別：男性	42.1%
：女性	57.9%
②年齢：20代以下	2.6%
：30代	13.2%
：40代	13.2%
：50代	21.1%
：60代以上	47.4%
：無記	2.6%

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者	26.3%
------	-------

② 患者の家族・友人	18.4%	
③ 医療関係者（医師・看護師・薬剤師・その他：）	21.1%	
④ プレス関係	0.0%	
⑤ その他（ ）	34.2%	
無記	0.0%	（（

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	15.8%
② 家族や知人が大腸がんだから	23.7%
③ 大腸ガンに関心があるから	28.9%
④ 講演者に関心があるから	18.4%
⑤ その他	10.5%
無記入	2.6%

(5) あなたは本日のセミナーについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	36.8%
② まあ満足	52.6%
③ どちらともいえない	2.6%
④ あまり満足していない	2.6%
⑤ 全く満足していない	0.0%
無記入	5.3%

(その理由をできるだけ具体的にご記入下さい。)

【患者】

- ・再認識出来、あらたに知り得た事。
- ・やっと冷静にがんの話の聞ける状態になってきたから。
- ・一次予防は医師の仕事ではない？
- ・西村先生の話の聞きたくて、地場産業も行きました。今後どう向き合うのかと思っています。

【患者の家族・友人】

- ・大腸がんの認識が深まった。

【その他】

- ・手術、薬のイメージがつかめた。
- ・判らないことが多い中、心して生活したい。
- ・何となく理解した。
- ・医学は進歩していると実感した。

(6) 講演に関するご感想を教えてください。

■ 基調講演 1：石黒 めぐみ 氏 「大腸がんとは？予防・検診の実際」

① 大変参考になった	44.7%
② 参考になった	52.6%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	2.6%

■ 基調講演 2：西村 元一 氏 「大腸がんの外科的治療と補助療法」

① 大変参考になった	57.9%
② 参考になった	39.5%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	2.6%

■ 基調講演 3：平井 聡 氏 「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的治療）」

① 大変参考になった	42.1%
② 参考になった	52.6%
③ 参考にならなかった	2.6%
④ どちらとも言えない	2.6%
無記	0.0%

(7) Q&A・トークセッションに関する感想を教えてください。

① 大変参考になった	36.8%
② 参考になった	26.3%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	36.8%

(8) 患者さん個々で薬剤の効き方が異なる場合があり、それに合わせた「個別化治療」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	60.5%
② 知らなかった	28.9%
無記	10.5%

(9) 薬剤の効き方に関係する遺伝子検査「KRAS 遺伝子検査」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	23.7%
② 知らなかった	68.4%
無記	7.9%

(10) もしあなた（家族も含む）がこれから大腸がんの治療を受けるとした場合、「KRAS 遺伝子検査」を受けたいと思いますか？

① 検査を受けたい	73.7%
② 検査を受けたくない	0.0%
③ 検査を受けないだろう	2.6%
無記	23.7%

(その理由をできるだけ具体的にご記入下さい)

【患者】

- ・自分のその時に不安だから。
- ・自分の状態を知っておきたいから。

【患者の家族・友人】

- ・無駄な化学療法をしたくない。

【医療関係者】

- ・効果的で副作用のできるだけ少ない治療を受けたいから。

【その他】

- ・その立場にならないとわからない。

(11) がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	11	28.9%
② 生存期間の延長	15	39.5%
③ 生活の質（QOL）の維持	23	60.5%
④ 副作用が少ない	18	47.4%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	12	31.6%
⑥ 経済的負担が少ない	12	31.6%
⑦ その他	0	0.0%
無記	4	10.5%

(12) 化学療法薬剤でご存じのものがありましたら、番号に○印をお願いします。（ ）内はブランド名。

① アバスチン（ベバシズマズ）	10	26.3%
② アービタックス（セツキシマブ）	6	15.8%
③ ベクティビックス（パニツムマブ）	3	7.9%
④ オキサリプラチン（エルプラット）	9	23.7%
⑤ イリノテカン（カンプト）	7	18.4%
⑥ ゼローダ（カペシタピン）	7	18.4%
⑦ ティーエスワン		
(デガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム)	6	15.8%
無記	23	60.5%

(13) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	11	28.9%
② インターネット	19	50.0%
③ 同じ病気の患者	6	15.8%
④ がん患者会	0	0.0%
⑤ 患者団体・患者支援団体	2	5.3%
⑥ 病院の相談窓口	6	15.8%
⑦ NPO などの相談窓口	1	2.6%
⑧ その他	2	5.3%
無記	8	21.1%

(14) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	11	28.9%
② 医師情報（専門医など）	24	63.2%
③ 治療法の情報	24	63.2%
④ 薬剤に関する情報	15	39.5%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	7	18.4%
⑥ 医療費に関する情報	14	36.8%
⑦ その他	0	0.0%
無記	8	21.1%

(15) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	28.9%
② がんの検診の推進	28.9%
③ がん治療（研究）の推進	28.9%
④ 治療後の社会的支援	5.3%
⑤ その他	0.0%
無記	7.9%

(16) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	44.7%
② 思う	44.7%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	2.6%
無記	7.9%

☆ 今回のセミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください。

【患者】

- ・自分がその身になって、痛む人の心を強く知りました。現在はリハビリに通っています。あきらめずけがを治して働きたいと願っています。病気とつきあって。乱筆ですみません。
- ・ヒモ付の研究費しか使えない？（一次予防にて）①食物繊維②自律神経③経反毒④人種差。早期がんが進行がんになる割合は？

【患者の家族・友人】

- ・ギター演奏はいらぬ。 (あるとすればオープニングで 10~15 分程度)

【医療関係者】

- ・大変勉強になりました。医療従事者として、個人としても、まずはがん予防、検診の大切さを声を大にして、まわりの人たち、家族に呼びかけていきたいと思ひます。ありがとうございました！！いちむじんの方の曲、とても心が落ち着き、気持ち良く聞け、良かったです。
- ・このように最前線で活躍されている医師の新しい知識を得、質問コーナーで質問に答えていただける機会を無料で提供していただけるのは、とても良いことだと思ひます。もっとたくさんの方が参加されると良いと思ひます。

【その他】

- ・5年前に人間ドッグで、便潜血検査にひっかかり、2次検診で大腸カメラを入れたところ、8mm程度のポリープが見つかり、その場で取った。検査をしたところ腺腫だったとのこと、放置しておいたらいずれがん化すると言われた。便潜血検査で陽性となったのは、ポリープからの出血でなく、単なる痔の出血とのこと。今思ふと、当時もし痔でなかったら、今頃がん化して大変な事になっていた可能性大。私としては非常に運が良かった。